



## 安全データシート

Copyright, 2021, 3M Company. All right reserved. 本情報は、3M社の製品を適切にご使用頂くために作成したものです。複製および／またはダウンロードをする場合には、以下の条件をお守り下さい。（１）3M社から書面による事前承認を得ることなく情報を変更したり、一部を抜粋して使用しないで下さい。（２）本情報を営利目的で転売または配布をしないで下さい。

SDS番号	42-3316-9	版	2.00
発行日	2021/09/02	前発行日	2021/01/18

この安全データシートはJIS Z7253:2019に対応しています。

## 化学品及び会社情報

### 化学品の名称

低圧エポキシレジンキット

### 会社情報

供給者	スリーエム ジャパン株式会社
所在地	本社 東京都品川区北品川6-7-29
担当部門	電力マーケット技術部
電話番号	042-770-3491

本製品は個々に包装された複数の構成部品からなるキット製品である。SDSには個々の構成部品のSDSが含まれる。個別のSDSを本表紙から分離しないこと。 この製品を構成する製品のSDS番号は：

06-8817-6, 06-8818-4

## 輸送上の注意

取り扱い及び保管上の注意の項の記載による他、船舶安全法などの法令の定めるところに従う。

改訂情報なし

免責事項：この安全データシートの情報は、発行時において正確であると信じられるものです。当社は、法的な要求事項を除き、安全データシートの記載事項について、製品の使用に伴う損失や災害等を補償するものではありません、本安全データシートの記載内容は、記載されている範囲外の使用、あるいは他の物質と組み合わせての使用では効力を持ちません。したがって、製品が使用目的に合致しているかについては、お客様ご自身でご確認ください。

3MジャパングループのSDSは日本のウェブサイトから入手できます。



## 安全データシート

Copyright, 2025, 3M Company. All right reserved. 本情報は、3M社の製品を適切にご使用頂くために作成したものです。複製および／またはダウンロードをする場合には、以下の条件をお守り下さい。（１）3M社から書面による事前承認を得ることなく情報を変更したり、一部を抜粋して使用しないで下さい。（２）本情報を営利目的で転売または配布をしないで下さい。

Document Group Number	06-8817-6	版	11.01
発行日	2025/12/08	前発行日	2024/07/04

この安全データシートはJIS Z7253:2019に対応しています。

### 1. 化学品及び会社情報

#### 1.1. 化学品の名称

スコッチキャスト レジン # 4 P a r t A

#### 1.2. 推奨用途及び使用上の制限

##### 推奨用途

絶縁材料

#### 1.3. 会社情報

供給者	スリーエム ジャパン株式会社
所在地	本社 東京都品川区北品川6-7-29
担当部門	電力マーケット技術部
電話番号	042-770-3491

### 2. 危険有害性の要約

#### GHS分類

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性： 区分 2 B

皮膚感作性： 区分 1

水生環境有害性 短期（急性）： 区分 2

水生環境有害性 長期（慢性）： 区分 2

#### GHSラベル要素

##### 注意喚起語

警告

##### シンボル

感嘆符 環境

##### ピクトグラム

**危険有害性情報**

H320	眼刺激
H317	アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
H411	長期継続的影響により水生生物に毒性

**注意書き****安全対策**

P261	粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。
P280E	保護手袋を着用すること。
P264	取扱後はよく洗うこと。
P272	汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
P273	環境への放出を避けること。

**応急措置**

P305 + P351 + P338	眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
P337 + P313	眼の刺激が続く場合：医師の診断／手当てを受けること。
P302 + P352	皮膚に付着した場合：多量の水と石けん（鹼）で洗うこと。
P333 + P313	皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：医師の診断／手当てを受けること。
P362 + P364	汚染された衣類を脱ぐこと。再利用する場合は洗うこと。
P321	特別な処置が必要である（このラベルの説明を見よ）。
P391	漏出物を回収すること。

**廃棄**

P501	内容物／容器を国際、国、都道府県、市町村の規則に従って廃棄すること。
------	------------------------------------

### 3. 組成及び成分情報

この製品は混合物です。

成分	CAS番号	重量%
エポキシ樹脂	25068-38-6	96
1, 2, 8, 9-ジエポキシリモネン	96-08-2	1 - 5

### 4. 応急措置

**応急措置****吸入した場合**

新鮮な空気の環境に移動させる。気分がすぐれない場合は医療機関を受診する。

**皮膚に付着した場合**

直ちに多量の水で15分以上洗浄する。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。症状が続く場合は医療機関を受診する。

**眼に入った場合**

直ちに多量の水で洗浄する。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。症状が続く場合は医療機関を受診する。

**飲み込んだ場合**

口をゆすぐ。気分が悪い時は医療機関を受診する。

**予想できる急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状**

重大な症状や影響はない。毒物学的影響に関する情報はセクション11を参照する。

**応急措置を要する者の保護に必要な注意事項**

適用しない。

## 5. 火災時の措置

**消火剤**

火災の場合：消火するために二酸化炭素又はドライケミカル消火器を使用すること。

**使ってはならない消火剤**

情報なし。

**特有の危険有害性**

本製品では予想されない。

**有害な分解物または副生成物****物質**

アルデヒド  
炭化水素類  
一酸化炭素  
二酸化炭素

**条件**

燃焼中  
燃焼中  
燃焼中  
燃焼中

**消火作業者の保護**

ヘルメット、自給式の陽圧ないし加圧式呼吸装置、バンカーコート及びズボン、腕、腰及び脚の周りのバンド、顔面マスク、及び頭部の露出部分の保護カバーを含む完全保護衣服を着用する。

## 6. 漏出時の措置

**人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置**

ばく露評価の結果に基づいて個人用保護具を使用すること。推奨の個人用保護具についてはセクション8を参照する。漏出時に予想されるばく露がセクション8に記載されている個人用保護具の保護性能を超える場合、または不明な場合は、材料の物理的および化学的危険性を考慮し、適切な保護性能を有する個人用保護具を選択する。緊急対応のための個人用保護具の例としては、可燃性物質の漏出時の防火服の着用、漏出物質が腐食性・感作性・重大な皮膚刺激性がある場合や皮膚から吸収される可能性がある場合の化学防護服の着用、吸入有害性のある化学物質に対しては陽圧式送気マスクの装着が挙げられる。物理的および健康有害性に関する情報については、SDSのセクション2および11を参照すること。区域から退避させること。新鮮な空気でその場所を換気する。大

量に漏洩した場合、あるいは狭小な場所で漏洩した場合は、安全衛生手順にしたがって、蒸気の拡散、排出のための強制換気を行う。

### 環境に対する注意事項

環境への放出を避けること。 大量の場合には、下水設備や水施設に流入すのを防止する為に、排水溝にカバーし、土手をつくる。

### 封じ込め及び浄化の方法及び機材

漏洩を止める。 ベントナイト、バーミキュライトあるいは市販の無機吸収剤を用い、漏洩物の周囲から内側に向けて覆う。漏洩箇所が乾燥するまで十分に吸収剤を混ぜ合わせる。 吸収剤を加えても物理的危険性や健康および環境影響に関する有害性を有することに留意する。 漏洩した物質を出来る限り多く回収する。 密閉容器に収納する。 有資格者・専門家が選択した適切な溶剤を使用して残留物を清掃する。新鮮な空気に換気する。溶剤のラベルとSDSを参照し、安全な取り扱い方法に従う。 容器を密封する。 回収した物質は、国内外の法令や規則にしたがって、できるだけ早く廃棄する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。 眼、皮膚、衣類につけないこと。 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 取扱後はよく洗うこと。 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。 環境への放出を避けること。 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。 酸化剤との接触を避ける（塩素、クロム酸等）。

### 保管

酸から離して保管する。 酸化剤から離して保管する。

## 8. ばく露防止及び保護措置

### 管理項目

### 許容濃度及び管理濃度

セクション3に記載されたいずれの成分についても、許容濃度は無い。

### ばく露防止策

### 設備対策

加熱する場合は適切な局所排気装置を使用する。 空気中の有害物質をそれぞれの許容濃度以下に制御し、粉じん、フューム、ガス、ミスト、スプレーをコントロールするためにも、一般的な希釈換気あるいは局排換気を行う。換気が適切に実施できない場合は、呼吸保護具を使用する。

### 保護具

### 眼の保護具

ばく露評価結果に準じた眼・顔の保護具を選択・使用する。下記の眼・顔の保護具を推奨する。  
間接式換気ゴーグル

### 皮膚及び身体の保護具

保護手袋を着用すること。

推奨される手袋の材質： ネオプレン，樹脂ラミネート。

暴露の可能性が高い用途（例：スプレー、飛沫発生が予見される用途など）に本製品が用いられる場合、保護エプロンを使用する必要がある。適切なエプロンの材料を選定する際には手袋に推奨されている材料を参照のこと。手袋で用いた材料がエプロン用で入手できない場合は、ポリマーでラミネートした素材が適切な選択肢である。

## 呼吸用保護具

ばく露評価によって保護マスクが必要と判断される場合には、適切なものを使用する。ばく露評価結果に基づいて以下のものから保護マスクを選択する：

半面形もしくは全面形の有機ガス用防毒マスク

特殊な利用に際して、マスクの適合性に疑問があれば、保護マスクのメーカーに相談する。

## 9. 物理的及び化学的性質

### 基本的な物理・化学的性質

外観	液体
物理的状态：	液体
色	淡黄色
臭い	エポキシ
臭いの閾値	データはない。
pH	適用しない
融点・凝固点	データはない。
沸点，初留点及び沸騰範囲	データはない。
引火点	182 °C
蒸発速度	データはない。
引火性	適用しない
燃焼点（下限）	データはない。
燃焼点（上限）	データはない。
蒸気圧	データはない。
相対蒸気密度	データはない。
密度	データはない。
比重	約 1.14 [参照基準：水=1]
溶解度	なし。
溶解度（水以外）	データはない。
n-オクタノール/水分配係数	データはない。
発火点	データはない。
分解温度	データはない。
動粘度	5,652 mm <sup>2</sup> /sec
揮発性有機化合物	データはない。
揮発分	データはない。
水と規制除外の溶剤を除いた揮発性有機化合物 (JIS-GHSの要求項目ではない)	データはない。

**ナノパーティクル**

この製品はナノパーティクルを含有しない。

粒子特性	適用しない
------	-------

## 10. 安定性及び反応性

**反応性**

この物質は、特殊条件下では薬品と反応する可能性がある。このセクションの他の項目を参照する。

**化学的安定性**

安定。

**危険有害反応の可能性**

有害な重合反応は起こらない。

**避けるべき条件**

未確定

**混触危険物質**

アミン類

強酸

強酸化性物質

**危険有害な分解物**

物質

条件

知見はない。

セクション5の燃焼中の有害な分解物を参照

## 11. 有害性情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しない場合があります。また、成分の含有量が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、含有成分の毒性情報が、製品の区分、ばく露時の兆候や症状に一致しないことがあります。

**毒性学的影響に関する情報****ばく露による症状**

組成の試験結果や情報より、下記の健康影響が考えられる。

**吸入した場合**

気道刺激：咳、くしゃみ、鼻水、頭痛、鼻と喉の痛みなどの症状。

**皮膚に付着した場合**

軽度の皮膚刺激：局所的な発赤、腫脹、かゆみ、乾燥などの症状。皮膚過敏症のヒトにおける非光感作性アレ

アレルギー皮膚反応： 発赤、腫脹、水疱形成、かゆみなどの症状。

#### 眼に入った場合

中程度の眼の刺激： 発赤、腫脹、痛み、流涙、眼のかすみなどの症状。

#### 飲み込んだ場合

胃腸への刺激： 腹痛、胃痛、吐き気、嘔吐、下痢などの症状。

#### 毒性データ

セクション3に開示されている化学成分で以下に情報が無い場合は、そのエンドポイントに対して利用できるデータが無いか、分類するのに十分なデータが無い場合があります。

#### 急性毒性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
製品全体	経口摂取		利用できるデータが無い：ATEで計算。5,000 mg/kg
エポキシ樹脂	皮膚	ラット	LD50 > 1,600 mg/kg
エポキシ樹脂	経口摂取	ラット	LD50 > 1,000 mg/kg
1,2,8,9-ジエポキシリモネン	皮膚	ウサギ	LD50 1,815 mg/kg
1,2,8,9-ジエポキシリモネン	吸入-粉塵 / ミスト (4 時間)	ラット	LC50 15 mg/l
1,2,8,9-ジエポキシリモネン	経口摂取	ラット	LD50 5,630 mg/kg

ATE=推定急性毒性

#### 皮膚腐食性／刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
エポキシ樹脂	ウサギ	軽度の刺激
1,2,8,9-ジエポキシリモネン	ウサギ	ごく僅かな刺激臭

#### 眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
エポキシ樹脂	ウサギ	中程度の刺激
1,2,8,9-ジエポキシリモネン	類似健康 有害性	軽度の刺激

#### 呼吸器感作性または皮膚感作性

##### 皮膚感作性

名称	生物種	値又は判定結果
エポキシ樹脂	ヒト及び 動物	感作性あり
1,2,8,9-ジエポキシリモネン		区分に該当しない。

##### 呼吸器感作性

名称	生物種	値又は判定結果
エポキシ樹脂	ヒト	区分に該当しない。



## 生殖細胞変異原性

名称	経路	値又は判定結果
エポキシ樹脂	In vivo	変異原性なし
エポキシ樹脂	In vitro	陽性データはあるが、分類には不十分。
1, 2, 8, 9-ジエポキシリモネン	In vitro	陽性データはあるが、分類には不十分。

## 発がん性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
エポキシ樹脂	皮膚	マウス	陽性データはあるが、分類には不十分。
1, 2, 8, 9-ジエポキシリモネン	皮膚	類似化合物	陽性データはあるが、分類には不十分。

## 生殖毒性

## 生殖発生影響

名称	経路	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
エポキシ樹脂	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 750 mg/kg/日	2 世代
エポキシ樹脂	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 750 mg/kg/日	2 世代
エポキシ樹脂	皮膚	発生毒性区分に該当しない。	ウサギ	NOAEL 300 mg/kg/日	器官発生期
エポキシ樹脂	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 750 mg/kg/日	2 世代

## 標的臓器

## 特定標的臓器毒性、単回ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
エポキシ樹脂	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。	類似健康有害性	NOAEL 入手できない	

## 特定標的臓器毒性、反復ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
エポキシ樹脂	皮膚	肝臓	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000 mg/kg/日	2 年
エポキシ樹脂	皮膚	神経系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000 mg/kg/日	13 週
エポキシ樹脂	経口摂取	聴覚系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000 mg/kg/日	28 日
エポキシ樹脂	経口摂取	心臓	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000 mg/kg/日	28 日
エポキシ樹脂	経口摂取	内分泌系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000 mg/kg/日	28 日
エポキシ樹脂	経口摂取	造血器系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000 mg/kg/日	28 日
エポキシ樹脂	経口摂取	肝臓	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000 mg/kg/日	28 日
エポキシ樹脂	経口摂取	眼	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000 mg/kg/日	28 日
エポキシ樹脂	経口摂取	腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000 mg/kg/日	28 日

## 誤えん有害性

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無い、分類するに十分なデータが無い。

製品及び成分に関する追加の毒性情報が必要な場合には、本SDSの1ページに記載した住所、電話番号にご連絡ください。

## 12. 環境影響情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しないことがあります。セクション2の分類に関する追加情報が必要な場合は、弊社にお問い合わせください。また、成分の環境中での運命及び有害性は、成分の含有が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、この項の内容と一致しないことがあります。

## 生態毒性

## 水生環境有害性 短期（急性）

GHS水生環境有害性（急性）区分2：水生生物に毒性。

## 水生環境有害性 長期（慢性）

GHS水生環境有害性 長期（慢性）区分2：長期継続的影響によって水生生物に毒性。

製品での試験データは無い。

材料	CAS番号	生物種	種類	ばく露	テストエンドポイント	試験結果
1, 2, 8, 9-ジエポキシリモネン	96-08-2	該当なし	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし
エポキシ樹脂	25068-38-6	ニジマス	推定値	96 時間	LC50	2 mg/l
エポキシ樹脂	25068-38-6	ミジンコ	推定値	48 時間	LC50	1.8 mg/l
エポキシ樹脂	25068-38-6	液状化	実験	3 時間	IC50	>100 mg/l
エポキシ樹脂	25068-38-6	緑藻類	実験	72 時間	EC50	>11 mg/l
エポキシ樹脂	25068-38-6	緑藻類	実験	72 時間	NOEC	4.2 mg/l
エポキシ樹脂	25068-38-6	ミジンコ	実験	21 日	NOEC	0.3 mg/l

## 残留性・分解性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
1, 2, 8, 9-ジエポキシリモネン	96-08-2	モデル 生分解性		生物学的酸素要求量	84 %BOD/ThOD	Catalogic™
エポキシ樹脂	25068-38-6	実験 生分解性	28 日	生物学的酸素要求量	5 %BOD/COD	OECD 301F
エポキシ樹脂	25068-38-6	実験 加水分解		加水分解性半減期	117 時間 (t <sub>1/2</sub> )	

## 生体蓄積性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
1, 2, 8, 9-ジエポキシリモネン	96-08-2	モデル 生態濃縮		オクタノール/水 分配係数	2.0	EPI suite™
エポキシ樹脂	25068-38-6	実験 生態濃縮		オクタノール/水 分配係数	3.242	

## 土壌中の移動性

データはない。

## オゾン層への有害性

データはない。

## 13. 廃棄上の注意

## 廃棄方法

関係法令に従って、産業廃棄物として自社で処分するか産業廃棄物処理業者に委託して処分する。

## 14. 輸送上の注意

国連番号及び品名： 3082 環境有害物質（液体）

輸送分類（IMO）：9 その他の有害性物質

輸送分類（IATA）：9 その他の有害性物質

容器等級：III

## 国内規制がある場合の規制情報

取り扱い及び保管上の注意の項の記載による他、消防法などの法令の定めるところに従う。

## 15. 適用法令

## 国内法規制及び関連情報

## 日本国内法規制（主な適用法令）

労働安全衛生法：危険性又は有害性等を調査（リスクアセスメント）すべき物（法第 57 条の 3）

労働安全衛生法：皮膚等障害化学物質（安衛則第594条の2第1項）；皮膚等障害化学物質を含有するため不浸透性保護具を使用すること

労働安全衛生法に基づく変異原性化学物質：労働省労働基準局長通達 基発第 3 1 2 号の 3 の別添 1「変異原性が認められた化学物質による健康障害を防止するための指針」

労働基準法に基づく「感作性」化学物質：労働省労働基準局通達 基準第 1 8 2 号の 2

消防法：第四類第三石油類

海洋汚染防止法：環境有害物質

労働安全衛生法：施行令 1 8 条の 2 名称等を通知すべき有害物

労働安全衛生法：施行令18条有害物質（表示物質）

船舶安全法、航空法：有害性物質

#### 主な法規制物質

労働安全衛生法：通知・リスクアセスメント・表示義務対象物質

成分	法律又は政令名称	2025年4月1日以降 2026年3月31日迄	2026年4月1日以降 2027年3月31日迄	2027年4月1日以降
エポキシ樹脂	4,4'-イソプロピリデンジフェノールと1-クロロ-2,3-エポキシプロパンの重縮合物(液状のものに限る)	該当	該当	該当

## 16. その他の情報

#### 改訂情報

セクション15：労働安全衛生法の表「2026年4月1日以降」 情報修正.

セクション6：事故漏出時の人体に対する注意事項 情報修正.

セクション7：貯蔵情報 情報修正.

セクション8：保護具 - エプロンについて 情報の追加.

セクション8：皮膚保護 - 推奨する手袋情報 情報修正.

セクション8：皮膚保護 - 推奨する手袋 情報の追加.

セクション8：皮膚保護 - 推奨する手袋 情報の削除.

セクション9：蒸気密度/相対蒸気密度 情報修正.

セクション11：皮膚腐食性/刺激性の表 情報修正.

セクション11：特定標的臓器毒性 - 単回ばく露 情報の削除.

セクション11：標的臓器 - 反復ばく露の表 情報修正.

セクション11：標的臓器 - 単回ばく露の表 情報の追加.

セクション15：労働安全衛生法の表 情報修正.

免責事項：この安全データシート（SDS）の情報は、発行時における当社の知見に基づき正確であると考えていますが、当社は、その使用から生じる損失、損害または傷害に関する賠償責任を引き受けるものではありません。

（法令で要求される場合を除く）本SDSの記載内容は、記載されている範囲外の使用、あるいは他の物質と組み合わせての使用では効力を持ちません。これらの理由から、お客様がご自身の用途に製品が適合しているかどうかをご自身で評価することが重要です。加えて、本安全データシートは安全衛生情報もお伝えしております。日本国へ本製品を輸入されるお客様は、製品の登録・届出、物質量の監視、想定される物質の登録・届出を含む（これらに限定されるものではありません）適用される全ての法的要求について責任を負います。

3MジャパングループのSDSは日本のウェブサイトから入手できます。



## 安全データシート

Copyright, 2025, 3M Company. All right reserved. 本情報は、3M社の製品を適切にご使用頂くために作成したものです。複製および／またはダウンロードをする場合には、以下の条件をお守り下さい。（１）3M社から書面による事前承認を得ることなく情報を変更したり、一部を抜粋して使用しないで下さい。（２）本情報を営利目的で転売または配布をしないで下さい。

Document Group Number	06-8818-4	版	14. 01
発行日	2025/12/08	前発行日	2024/07/04

この安全データシートはJIS Z7253:2019に対応しています。

### 1. 化学品及び会社情報

#### 1.1. 化学品の名称

スコッチキャスト レジン #4 Part B

#### 1.2. 推奨用途及び使用上の制限

##### 推奨用途

防湿および絶縁材料

#### 1.3. 会社情報

供給者	スリーエム ジャパン株式会社
所在地	本社 東京都品川区北品川6-7-29
担当部門	電力マーケット技術部
電話番号	042-770-3491

### 2. 危険有害性の要約

#### GHS分類

急性毒性（経口）： 区分4

急性毒性（経皮）： 区分4

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性： 区分1

皮膚腐食性/刺激性： 区分1C

皮膚感作性： 区分1

発がん性： 区分1

特定標的臓器毒性（反復ばく露）： 区分2

水生環境有害性 長期（慢性）： 区分2

水生環境有害性 短期（急性）： 区分3

#### GHSラベル要素

##### 注意喚起語

危険

## シンボル

腐食性 感嘆符 健康有害性 環境

## ピクトグラム



## 危険有害性情報

H302	飲み込むと有害
H312	皮膚に接触すると有害
H314	重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷
H317	アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
H350	発がんのおそれ
H373	長期ばく露又は反復ばく露による臓器障害のおそれ： 呼吸器
H411	長期継続的影響により水生生物に毒性
H402	水生生物に有害

## 注意書き

## 安全対策

P201	使用前に取扱説明書を入手すること。
P202	安全上の注意事項をすべて読んで、理解するまで取り扱わないこと。
P260	粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
P280D	保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。
P270	この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
P264	取扱後はよく洗うこと。
P272	汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
P273	環境への放出を避けること。

## 応急措置

P304 + P340	吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
P303 + P361 + P353A	皮膚（または髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。皮膚を水またはシャワーで洗うこと。
P305 + P351 + P338	眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
P310	直ちに医師に連絡すること。
P333 + P313	皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：医師の診断／手当てを受けること。
P362 + P364	汚染された衣類を脱ぐこと。再利用する場合は洗うこと。
P330	口をすすぐこと。
P301 + P312	飲み込んだ場合：気分が悪いときは医師に連絡すること。
P321	特別な処置が必要である（このラベルの説明を見よ）。
P391	漏出物を回収すること。

**保管**

P405 施錠して保管すること。

**廃棄**

P501 内容物／容器を国際，国，都道府県，市町村の規則に従って廃棄すること。

**その他の有害性**

胃腸への腐食のおそれ。

### 3. 組成及び成分情報

この製品は混合物です。

成分	CAS番号	重量%
ポリアミン	営業秘密	15 - 40
ハイドロカーボンオイル	営業秘密	10 - 20
ポリアミンとエポキシの付加物	68919-79-9	7 - 13
トール油反応生成物	営業秘密	5 - 10
脂肪酸反応生成物	営業秘密	3 - 7
p-Tert-ブチルフェノール	98-54-4	4.8
ベンジルアルコール	100-51-6	4.8
アミン化合物	営業秘密	4.7
2, 4, 6-トリス（ジメチルアミノ）メチルフェノール	90-72-2	2.9
フェニルキシリルエタン	40766-31-2	1.1
トリエチレンテトラミン	112-24-3	0.95
重ナフテン系蒸留物溶剤による石油留分	64742-11-6	0.36
添加剤	営業秘密	0.10

### 4. 応急措置

**応急措置****吸入した場合**

新鮮な空気の環境に移動させる。気分がすぐれない場合は医療機関を受診する。

**皮膚に付着した場合**

直ちに多量の水で15分以上洗浄する。付着した衣類は脱ぐ。直ちに医療機関を受診する。衣類は再使用する前に洗濯する。

**眼に入った場合**

直ちに多量の水で15分以上洗浄する。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医療機関を受診する。

**飲み込んだ場合**

口をゆすぐ。無理に吐かせない。直ちに医療機関を受診する。

**予想できる急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状**

皮膚の熱傷（局所的な発赤、腫れ、かゆみ、激しい痛み、水疱、組織破壊）。アレルギー性皮膚反応（発赤、腫脹、水疱形成及びかゆみ）。眼への深刻な損傷（角膜の曇り、激しい痛み、裂傷、潰瘍、および視力の著しい障害または喪失）。長期あるいは反復ばく露による標的臓器影響（詳細については、項目11を参照）。

**応急措置を要する者の保護に必要な注意事項**

適用しない。

**5. 火災時の措置****消火剤**

火災の場合：消火するために水あるいは泡消火薬剤などの、通常の燃焼物質用の消火薬剤を使用すること。

**使ってはならない消火剤**

情報なし。

**特有の危険有害性**

本製品では予想されない。

**有害な分解物または副生成物****物質**

一酸化炭素

二酸化炭素

窒素酸化物

**条件**

燃焼中

燃焼中

燃焼中

**消火作業者の保護**

ヘルメット、自給式の陽圧ないし加圧式呼吸装置、バンカーコート及びズボン、腕、腰及び足の周りのバンド、顔面マスク、及び頭部の露出部分の保護カバーを含む完全保護衣服を着用する。

**6. 漏出時の措置****人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置**

ばく露評価の結果に基づいて個人用保護具を使用すること。推奨の個人用保護具についてはセクション8を参照する。漏出時に予想されるばく露がセクション8に記載されている個人用保護具の保護性能を超える場合、または不明な場合は、材料の物理的および化学的危険性を考慮し、適切な保護性能を有する個人用保護具を選択する。緊急対応のための個人用保護具の例としては、可燃性物質の漏出時の防火服の着用、漏出物質が腐食性・感作性・重大な皮膚刺激性がある場合や皮膚から吸収される可能性がある場合の化学防護服の着用、吸入有害性のある化学物質に対しては陽圧式送気マスクの装着が挙げられる。物理的および健康有害性に関する情報については、SDSのセクション2および11を参照すること。区域から退避させること。新鮮な空気ですその場所を換気する。大量に漏洩した場合、あるいは狭小な場所で漏洩した場合は、安全衛生手順にしたがって、蒸気の拡散、排出のための強制換気を行う。

**環境に対する注意事項**

環境への放出を避けること。大量の場合には、下水設備や水施設に流入すのを防止する為に、排水溝にカバーし、土手をつくる。

**封じ込め及び浄化の方法及び機材**

漏洩を止める。ベントナイト、バーミキュライトあるいは市販の無機吸収剤を用い、漏洩物の周囲から内側に



向けて覆う。漏洩箇所が乾燥するまで十分に吸収剤を混ぜ合わせる。吸収剤を加えても物理的危険性や健康および環境影響に関する有害性を有することに留意する。漏洩した物質を出来る限り多く回収する。密閉容器に収納する。有資格者・専門家が選択した適切な溶剤を使用して残留物を清掃する。新鮮な空気に換気する。溶剤のラベルとSDSを参照し、安全な取り扱い方法に従う。容器を密封する。回収した物質は、国内外の法令や規則にしたがって、できるだけ早く廃棄する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

密閉された換気不良の場所で使用しないこと。全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。眼、皮膚、衣類につけないこと。妊娠中／授乳期中は接触を避けること。この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。取扱後はよく洗うこと。汚染された作業衣は作業場から出さないこと。環境への放出を避けること。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。指定された個人保護具を使用する。

### 保管

水や空気から避けるため、容器はしっかりと密閉する。水や空気と接触したことが疑われる場合は、容器を再密閉しない。日光から遮断すること。熱から離して保管する。

## 8. ばく露防止及び保護措置

### 管理項目

#### 許容濃度及び管理濃度

セクション3に表示されている成分名が、以下の表に見当たらない場合は、当該成分についての適切な作業時の許容濃度または管理濃度がないことを示している。

成分	CAS番号	政府機関	許容濃度または管理濃度	備考
ベンジルアルコール	100-51-6	AIHA	TWA: 44.2 mg/m <sup>3</sup> (10 ppm)	
ベンジルアルコール	100-51-6	JSOH OELs	CEIL: 25 mg/m <sup>3</sup>	皮膚感作性のおそれ。
トリエチレンテトラミン	112-24-3	AIHA	TWA: 6 mg/m <sup>3</sup> (1 ppm)	皮膚
オイルミスト、ミネラル	64742-11-6	JSOH OELs	TWA (ミストとして) (8時間) : 3 mg/m <sup>3</sup>	
p-Tert-ブチルフェノール	98-54-4	ISHL (濃度基準値)	TWA (8時間) : 0.5 mg/m <sup>3</sup>	25°C 1気圧空气中

ACGIH : American Conference of Governmental Industrial Hygienists

AIHA : American Industrial Hygiene Association

ISHL : 労働安全衛生法作業環境評価基準

ISHL (濃度基準値) : 労働安全衛生法厚生労働大臣が定める濃度の基準

JSOH OELs : 日本産業衛生学会許容濃度

TWA : 時間加重平均値

STEL : 短時間ばく露限界値

ppm : 百万分率

mg/m<sup>3</sup> : ミリグラム/立方メートル

CEIL : 天井値

### ばく露防止策

#### 設備対策

熱硬化処理を行う場合は適切な局所排気装置を使用する。空気中の有害物質をそれぞれの許容濃度以下に制御し、粉じん、フューム、ガス、ミスト、スプレーをコントロールするためにも、一般的な希釈換気あるいは局排

換気を行う。換気が適切に実施できない場合は、呼吸保護具を使用する。

## 保護具

### 眼の保護具

ばく露評価結果に準じた眼・顔の保護具を選択・使用する。下記の眼・顔の保護具を推奨する。

全面マスク

間接式換気ゴーグル

### 皮膚及び身体の保護具

ばく露評価に準じた皮膚接触を防止するために、関連した法令で認められた保護手袋・保護衣を選択・使用する。注：保護性を高めるために樹脂ラミネートされた手袋にニトリルゴム製の手袋を重ねてもよい。

推奨される手袋の材質：ネオプレン，樹脂ラミネート。

暴露の可能性が高い用途（例：スプレー、飛沫発生が予見される用途など）に本製品が用いられる場合、保護エプロンを使用する必要がある。適切なエプロンの材料を選定する際には手袋に推奨されている材料を参照のこと。手袋で用いた材料がエプロン用で入手できない場合は、ポリマーでラミネートした素材が適切な選択肢である。

### 呼吸用保護具

ばく露評価によって保護マスクが必要と判断される場合には、適切なものを使用する。ばく露評価結果に基づいて以下のものから保護マスクを選択する：

全面形面体の送気マスク（エアラインマスク）

半面形もしくは全面形の有機ガス用防毒マスク

特殊な利用に際して、マスクの適合性に疑問があれば、保護マスクのメーカーに相談する。

## 9. 物理的及び化学的性質

### 基本的な物理・化学的性質

外観	液体
物理的状态：	液体/固体
色	黒色
臭い	アミン
臭いの閾値	データはない。
pH	適用しない
融点・凝固点	データはない。
沸点，初留点及び沸騰範囲	データはない。
引火点	156 °C [試験方法：クローズドカップ法]
蒸発速度	データはない。
引火性	適用しない
燃焼点（下限）	データはない。
燃焼点（上限）	データはない。

蒸気圧	データはない。
相対蒸気密度	データはない。
密度	1.087 g/cm <sup>3</sup>
比重	1.087 [参照基準：水=1]
溶解度	微量 (<10%)
溶解度（水以外）	データはない。
n-オクタノール/水分配係数	データはない。
発火点	データはない。
分解温度	データはない。
動粘度	2,300 mm <sup>2</sup> /sec
揮発性有機化合物	データはない。
揮発分	データはない。
水と規制除外の溶剤を除いた揮発性有機化合物 (JIS-GHSの要求項目ではない)	データはない。

#### ナノパーティクル

この製品はナノパーティクルを含有する。

粒子特性	適用しない
------	-------

## 10. 安定性及び反応性

#### 反応性

この物質は、特殊条件下では薬品と反応する可能性がある。このセクションの他の項目を参照する。

#### 化学的安定性

安定。

#### 危険有害反応の可能性

有害な重合反応は起こらない。

#### 避けるべき条件

熱。

#### 混触危険物質

アルコール類

水

#### 危険有害な分解物

物質

アルデヒド

条件

熱。

セクション5の燃焼中の有害な分解物を参照

## 11. 有害性情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しない場合があります。また、成分の含有量が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは

製品全体を考慮した場合に、含有成分の毒性情報が、製品の区分、ばく露時の兆候や症状に一致しないことがあります。

## 毒性学的影響に関する情報

### ばく露による症状

組成の試験結果や情報より、下記の健康影響が考えられる。

#### 吸入した場合

気道刺激：咳、くしゃみ、鼻水、頭痛、鼻と喉の痛みなどの症状。その他、以下に記載する健康影響を発現させることがある。

#### 皮膚に付着した場合

皮膚に接触すると有害 皮膚薬傷（化学性腐食）：発赤、腫脹、かゆみ、痛み、水疱形成、潰瘍形成、か皮形成、瘢痕形成などの症状。皮膚過敏症のヒトにおける非光感作性アレルギー皮膚反応：発赤、腫脹、水疱形成、かゆみなどの症状。その他、以下に記載する健康影響を発現させることがある。

#### 眼に入った場合

化学物質による眼の薬傷（化学性腐蝕）：角膜のかすみ、化学熱傷、痛み、催涙、潰瘍、視力障害又は視力損失などの症状。

#### 飲み込んだ場合

飲み込むと有害 胃腸への腐食作用：口、喉、腹部の激しい痛み、吐き気、むかつき、下痢、血便、嘔吐などの症状。その他、以下に記載する健康影響を発現させることがある。

## その他健康影響情報

#### 長時間又は反復暴露した場合：

皮膚への影響：色素沈着ないし変色などの症状。吸入作用：症状は咳、息切れ、胸部圧迫感、喘鳴。頻脈、皮膚蒼白（チアノーゼ）、痰、肺機能検査の変化、呼吸不全。

#### 生殖毒性

出生異常ないし他の生殖障害性のある化学物質を、単体または混合物として含有する。授乳障害あるいは母乳で育てられている子供達に有害な化学物質を、単体あるいは混合物として含有する。

#### 発がん性

発がん性のある化学物質を、単体あるいは混合物として含有する。

#### 毒性データ

セクション3に開示されている化学成分で以下に情報が無い場合は、そのエンドポイントに対して利用できるデータが無いが、分類するに十分なデータが無い場合があります。

#### 急性毒性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
製品全体	皮膚		データ無し：計算された急性毒性推定値 >1,000 - =2,000 mg/kg
製品全体	経口摂取		データ無し：計算された急性毒性推定値 >300 - =2,000 mg/kg
ポリアミンとエポキシの付加物	経口摂取	ラット	LD50 > 2,000 mg/kg
ポリアミンとエポキシの付加物	皮膚	類似健	LD50 推定値 > 5,000 mg/kg

		康有害性	
p-Tert-ブチルフェノール	皮膚	ウサギ	LD50 2,318 mg/kg
p-Tert-ブチルフェノール	吸入－粉塵 / ミスト (4 時間)	ラット	LC50 > 5.6 mg/l
p-Tert-ブチルフェノール	経口摂取	ラット	LD50 4,000 mg/kg
アミン化合物	皮膚	ウサギ	LD50 865 mg/kg
アミン化合物	経口摂取	ラット	LD50 1,470 mg/kg
ベンジルアルコール	吸入－粉塵 / ミスト (4 時間)	ラット	LC50 8.8 mg/l
ベンジルアルコール	経口摂取	ラット	LD50 1,200 mg/kg
2, 4, 6-トリス (ジメチルアミノ) メチルフェノール	皮膚	ラット	LD50 1,280 mg/kg
2, 4, 6-トリス (ジメチルアミノ) メチルフェノール	経口摂取	ラット	LD50 1,000 mg/kg
トリエチレンテトラミン	皮膚	ラット	LD50 1,465 mg/kg
トリエチレンテトラミン	経口摂取	ラット	LD50 1,591 mg/kg
重ナフテン系蒸留物溶剤による石油留分	皮膚	類似化合物	LD50 > 3,000 mg/kg
重ナフテン系蒸留物溶剤による石油留分	吸入－粉塵 / ミスト (4 時間)	類似化合物	LC50 > 5 mg/l
重ナフテン系蒸留物溶剤による石油留分	経口摂取	類似化合物	LD50 > 5,000 mg/kg
添加剤	皮膚	ウサギ	LD50 3,246 mg/kg
添加剤	経口摂取	ラット	LD50 2,150 mg/kg

ATE=推定急性毒性

## 皮膚腐食性／刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
ポリアミンとエポキシの付加物	In vitro data	刺激性なし
p-Tert-ブチルフェノール	ウサギ	刺激物
アミン化合物	ウサギ	腐食性
ベンジルアルコール	多種類の動物種	軽度の刺激
2, 4, 6-トリス (ジメチルアミノ) メチルフェノール	ウサギ	腐食性
トリエチレンテトラミン	ウサギ	腐食性
重ナフテン系蒸留物溶剤による石油留分	類似化合物	軽度の刺激
添加剤	ウサギ	腐食性

## 眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
ポリアミンとエポキシの付加物	In vitro data	激しい刺激
p-Tert-ブチルフェノール	ウサギ	腐食性
アミン化合物	ウサギ	腐食性
ベンジルアルコール	ウサギ	激しい刺激
2, 4, 6-トリス (ジメチルアミノ) メチルフェノール	ウサギ	腐食性
トリエチレンテトラミン	ウサギ	腐食性
重ナフテン系蒸留物溶剤による石油留分	類似化合物	刺激性なし
添加剤	ウサギ	腐食性

## 呼吸器感作性または皮膚感作性

## 皮膚感作性

名称	生物種	値又は判定結果
ポリアミンとエポキシの付加物	モルモット	感作性あり
p-Tert-ブチルフェノール	ヒト及び動物	区分に該当しない。
アミン化合物	モルモット	感作性あり
ベンジルアルコール	ヒト	陽性データはあるが、分類には不十分。
2, 4, 6-トリス（ジメチルアミノ）メチルフェノール	モルモット	区分に該当しない。
トリエチレンテトラミン	モルモット	感作性あり
重ナフテン系蒸留物溶剤による石油留分	類似化合物	区分に該当しない。
添加剤	多種類の動物種	感作性あり

## 呼吸器感作性

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い。

## 生殖細胞変異原性

名称	経路	値又は判定結果
ポリアミンとエポキシの付加物	In vitro	変異原性なし
p-Tert-ブチルフェノール	In vitro	変異原性なし
アミン化合物	In vivo	変異原性なし
アミン化合物	In vitro	陽性データはあるが、分類には不十分。
ベンジルアルコール	In vivo	変異原性なし
ベンジルアルコール	In vitro	陽性データはあるが、分類には不十分。
2, 4, 6-トリス（ジメチルアミノ）メチルフェノール	In vitro	変異原性なし
トリエチレンテトラミン	In vivo	変異原性なし
トリエチレンテトラミン	In vitro	陽性データはあるが、分類には不十分。
重ナフテン系蒸留物溶剤による石油留分	In vitro	陽性データはあるが、分類には不十分。
重ナフテン系蒸留物溶剤による石油留分	In vivo	陽性データはあるが、分類には不十分。
添加剤	In vivo	変異原性なし
添加剤	In vitro	陽性データはあるが、分類には不十分。

## 発がん性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
p-Tert-ブチルフェノール	経口摂取	多種類の動物種	陽性データはあるが、分類には不十分。
ベンジルアルコール	経口摂取	多種類の動物種	発がん性なし
トリエチレンテトラミン	皮膚	マウス	発がん性なし
重ナフテン系蒸留物溶剤による石油留分	皮膚	類似化合物	発がん性

## 生殖毒性

## 生殖発生影響

名称	経路	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
p-Tert-ブチルフェノール	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 600 mg/kg/日	2 世代
p-Tert-ブチルフェノール	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 70 mg/kg/日	2 世代
p-Tert-ブチルフェノール	経口摂取	雌性生殖機能に有毒	ラット	NOAEL 200 mg/kg/日	2 世代
アミン化合物	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 598 mg/kg/日	交配前および妊娠中。
アミン化合物	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 409 mg/kg/日	32 日
アミン化合物	経口摂取	発生機能に有毒	ウサギ	NOAEL 75 mg/kg/日	妊娠期間中
ベンジルアルコール	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	マウス	NOAEL 550 mg/kg/日	器官発生期
2, 4, 6-トリス(ジメチルアミノ)メチルフェノール	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 150 mg/kg/日	2 世代
2, 4, 6-トリス(ジメチルアミノ)メチルフェノール	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 50 mg/kg/日	2 世代
2, 4, 6-トリス(ジメチルアミノ)メチルフェノール	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ウサギ	NOAEL 15 mg/kg/日	妊娠期間中
トリエチレンテトラミン	皮膚	発生毒性区分に該当しない。	ウサギ	NOAEL 125 mg/kg/日	器官発生期
トリエチレンテトラミン	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 750 mg/kg/日	器官発生期
重ナフテン系蒸留物溶剤による石油留分	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当しない。	類似化合物	NOAEL 125 mg/kg/日	13 週
重ナフテン系蒸留物溶剤による石油留分	皮膚	発生機能に有毒	類似化合物	NOAEL 5 mg/kg/日	妊娠期間中
添加剤	経口摂取	雌性生殖機能に有毒	ラット	NOAEL 250 mg/kg/日	授乳期早期交配
添加剤	経口摂取	雄性生殖機能に有毒	ラット	NOAEL 250 mg/kg/日	32 日
添加剤	経口摂取	発生機能に有毒	ラット	LOAEL 0.2 mg/kg/日	授乳期早期交配

## 授乳に対するまたは授乳を介した影響

名称	経路	生物種	値又は判定結果
添加剤	経口摂取	ラット	授乳により影響を受ける。

## 標的臓器

## 特定標的臓器毒性、単回ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
ポリアミンとエポキシの付加物	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。	類似健康有害性	NOAEL 入手できない	
p-Tert-ブチルフェノール	吸入した場合	呼吸器への刺激	呼吸器への刺激のおそれ。	ラット	LOAEL 5.6 mg/l	4 時間
アミン化合物	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。		NOAEL 入手できない	
ベンジルアルコール	吸入した場合	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。		NOAEL 入手できない	
ベンジルアルコール	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。		NOAEL 入手できない	

ベンジルアルコール	経口摂取	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。		NOAEL 入手できない	
2, 4, 6-トリス（ジメチルアミノ）メチルフェノール	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。	類似健康有害性	NOAEL 入手できない	
トリエチレンテトラミン	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。	類似健康有害性	NOAEL 入手できない	
重ナフテン系蒸留物溶剤による石油留分	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。	類似健康有害性	NOAEL 入手できない	
添加剤	吸入した場合	呼吸器への刺激	呼吸器への刺激のおそれ。	類似健康有害性	NOAEL 入手できない	

## 特定標的臓器毒性、反復ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
p-Tert-ブチルフェノール	経口摂取	内分泌系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 600 mg/kg/日	2 世代
p-Tert-ブチルフェノール	経口摂取	肝臓	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 600 mg/kg/日	2 世代
p-Tert-ブチルフェノール	経口摂取	腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 600 mg/kg/日	2 世代
p-Tert-ブチルフェノール	経口摂取	血液	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 200 mg/kg	6 週
アミン化合物	皮膚	皮膚	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 100 mg/kg/日	29 日
アミン化合物	皮膚	造血器系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000 mg/kg/日	29 日
アミン化合物	皮膚	神経系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000 mg/kg/日	29 日
アミン化合物	皮膚	腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000 mg/kg/日	29 日
アミン化合物	吸入した場合	呼吸器系	長期あるいは反復ばく露により組織に悪影響を及ぼす。	ラット	NOAEL 0.2 mg/m3	13 週
アミン化合物	吸入した場合	造血器系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 53.8 mg/m3	13 週
アミン化合物	吸入した場合	眼	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 53.8 mg/m3	13 週
アミン化合物	吸入した場合	腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 53.8 mg/m3	13 週
アミン化合物	経口摂取	心臓	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 598 mg/kg/日	28 日
アミン化合物	経口摂取	内分泌系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 598 mg/kg/日	28 日
アミン化合物	経口摂取	造血器系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 598 mg/kg/日	28 日
アミン化合物	経口摂取	肝臓	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 598 mg/kg/日	28 日
アミン化合物	経口摂取	神経系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 598 mg/kg/日	28 日
アミン化合物	経口摂取	腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 598 mg/kg/日	28 日
ベンジルアルコール	経口摂取	内分泌系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 400 mg/kg/日	13 週
ベンジルアルコール	経口摂取	筋肉	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 400 mg/kg/日	13 週
ベンジルアルコール	経口摂取	腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 400 mg/kg/日	13 週



ベンジルアルコール	経口摂取	神経系	区分に該当しない。	マウス	NOAEL 645 mg/kg/日	8 日
ベンジルアルコール	経口摂取	呼吸器系	区分に該当しない。	マウス	NOAEL 645 mg/kg/日	8 日
2, 4, 6-トリス (ジメチルアミノ) メ チルフェノール	皮膚	皮膚	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 25 mg/kg/日	4 週
2, 4, 6-トリス (ジメチルアミノ) メ チルフェノール	皮膚	肝臓	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 125 mg/kg/日	4 週
2, 4, 6-トリス (ジメチルアミノ) メ チルフェノール	皮膚	神経系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 125 mg/kg/日	4 週
2, 4, 6-トリス (ジメチルアミノ) メ チルフェノール	皮膚	聴覚系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 125 mg/kg/日	4 週
2, 4, 6-トリス (ジメチルアミノ) メ チルフェノール	皮膚	造血器系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 125 mg/kg/日	4 週
2, 4, 6-トリス (ジメチルアミノ) メ チルフェノール	皮膚	眼	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 125 mg/kg/日	4 週
2, 4, 6-トリス (ジメチルアミノ) メ チルフェノール	経口摂取	心臓	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 150 mg/kg/日	90 日
2, 4, 6-トリス (ジメチルアミノ) メ チルフェノール	経口摂取	内分泌系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 150 mg/kg/日	90 日
2, 4, 6-トリス (ジメチルアミノ) メ チルフェノール	経口摂取	造血器系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 150 mg/kg/日	90 日
2, 4, 6-トリス (ジメチルアミノ) メ チルフェノール	経口摂取	肝臓	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 150 mg/kg/日	90 日
2, 4, 6-トリス (ジメチルアミノ) メ チルフェノール	経口摂取	筋肉	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 150 mg/kg/日	90 日
2, 4, 6-トリス (ジメチルアミノ) メ チルフェノール	経口摂取	神経系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 150 mg/kg/日	90 日
2, 4, 6-トリス (ジメチルアミノ) メ チルフェノール	経口摂取	腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 150 mg/kg/日	90 日
2, 4, 6-トリス (ジメチルアミノ) メ チルフェノール	経口摂取	呼吸器系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 150 mg/kg/日	90 日
2, 4, 6-トリス (ジメチルアミノ) メ チルフェノール	経口摂取	脈管系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 150 mg/kg/日	90 日
2, 4, 6-トリス (ジメチルアミノ) メ チルフェノール	経口摂取	聴覚系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 150 mg/kg/日	90 日
2, 4, 6-トリス (ジメチルアミノ) メ チルフェノール	経口摂取	皮膚	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 150 mg/kg/日	90 日
2, 4, 6-トリス (ジメチルアミノ) メ チルフェノール	経口摂取	消化管	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 150 mg/kg/日	90 日
2, 4, 6-トリス (ジメチルアミノ) メ	経口摂取	骨、歯、爪及び/ 又は毛髪	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 150 mg/kg/日	90 日

チルフェノール						
2, 4, 6-トリス (ジメチルアミノ) メ チルフェノール	経口摂取	免疫システム	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 150 mg/kg/日	90 日
2, 4, 6-トリス (ジメチルアミノ) メ チルフェノール	経口摂取	眼	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 150 mg/kg/日	90 日
重ナフテン系蒸留物溶 剤による石油留分	皮膚	内分泌系	長期ばく露又は反復ばく露に よる臓器障害のおそれ	類似化 合物	LOAEL 30 mg/kg/日	90 日
重ナフテン系蒸留物溶 剤による石油留分	皮膚	消化管	長期ばく露又は反復ばく露に よる臓器障害のおそれ	類似化 合物	LOAEL 30 mg/kg/日	90 日
重ナフテン系蒸留物溶 剤による石油留分	皮膚	造血器系	長期ばく露又は反復ばく露に よる臓器障害のおそれ	類似化 合物	LOAEL 30 mg/kg/日	90 日
重ナフテン系蒸留物溶 剤による石油留分	皮膚	肝臓	長期ばく露又は反復ばく露に よる臓器障害のおそれ	類似化 合物	LOAEL 30 mg/kg/日	90 日
重ナフテン系蒸留物溶 剤による石油留分	皮膚	免疫システム	長期ばく露又は反復ばく露に よる臓器障害のおそれ	類似化 合物	LOAEL 30 mg/kg/日	90 日
重ナフテン系蒸留物溶 剤による石油留分	皮膚	腎臓および膀胱	長期ばく露又は反復ばく露に よる臓器障害のおそれ	類似化 合物	LOAEL 30 mg/kg/日	90 日
添加剤	皮膚	肝臓	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000 mg/kg/日	28 日
添加剤	皮膚	皮膚	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000 mg/kg/日	28 日
添加剤	皮膚	造血器系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000 mg/kg/日	28 日
添加剤	皮膚	眼	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000 mg/kg/日	28 日
添加剤	皮膚	腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000 mg/kg/日	28 日
添加剤	経口摂取	内分泌系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000 mg/kg/日	28 日
添加剤	経口摂取	造血器系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000 mg/kg/日	28 日
添加剤	経口摂取	腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000 mg/kg/日	28 日
添加剤	経口摂取	心臓	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000 mg/kg/日	28 日
添加剤	経口摂取	消化管	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000 mg/kg/日	28 日
添加剤	経口摂取	骨、歯、爪及び/ 又は毛髪	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000 mg/kg/日	28 日
添加剤	経口摂取	肝臓	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000 mg/kg/日	28 日

## 誤えん有害性

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無い、分類するに十分なデータが無い。

製品及び成分に関する追加の毒性情報が必要な場合には、本SDSの1ページに記載した住所、電話番号にご連絡ください。

## 12. 環境影響情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しないことがあります。セクション2の分類に関する追加情報が必要な場合は、弊社にお問い合わせください。また、成分の環境中での運命及び有害性は、成分の含有が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、この項の内容と一致しないことがあります。

## 生態毒性

## 水生環境有害性 短期（急性）

GHS 水生環境有害性（急性）区分 3：水生生物に有害。

## 水生環境有害性 長期（慢性）

GHS 水生環境有害性 長期（慢性）区分 2：長期継続的影響によって水生生物に毒性。

製品での試験データは無い。

材料	CAS番号	生物種	種類	ばく露	テストエンドポイント	試験結果
ポリアミンとエポキシの付加物	68919-79-9	緑藻類	実験	72 時間	EC50	24 mg/l
ポリアミンとエポキシの付加物	68919-79-9	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	31 mg/l
ポリアミンとエポキシの付加物	68919-79-9	緑藻類	実験	72 時間	EC10	1.5 mg/l
トール油反応生成物	営業秘密	該当なし	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし
脂肪酸反応生成物	営業秘密	該当なし	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし
フェニルキシリルエタン	40766-31-2	該当なし	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし
添加剤	営業秘密	液状化	実験	30 分	EC50	>1,003 mg/l
添加剤	営業秘密	バクテリア	実験	17 時間	EC50	134.8 mg/l
添加剤	営業秘密	珪藻	実験	72 時間	EC50	920 mg/l
添加剤	営業秘密	ファットヘッドミノウ（魚）	実験	96 時間	LC50	640 mg/l
添加剤	営業秘密	緑藻類	実験	72 時間	EC50	353.6 mg/l
添加剤	営業秘密	緑藻類	実験	72 時間	EC10	134 mg/l
アミン化合物	営業秘密	バクテリア	実験	17 時間	EC10	100 mg/l
アミン化合物	営業秘密	ゴールデンオルフェ（鯉）	実験	96 時間	LC50	368 mg/l
アミン化合物	営業秘密	緑藻類	実験	72 時間	EC50	>1,000 mg/l

アミン化合物	営業秘密	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	58 mg/l
アミン化合物	営業秘密	緑藻類	実験	72 時間	NOEC	31 mg/l
ベンジルアルコール	100-51-6	液状化	実験	3 時間	EC50	1,385 mg/l
ベンジルアルコール	100-51-6	ファットヘッドミノウ (魚)	実験	96 時間	LC50	460 mg/l
ベンジルアルコール	100-51-6	緑藻類	実験	72 時間	ErC50	770 mg/l
ベンジルアルコール	100-51-6	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	230 mg/l
ベンジルアルコール	100-51-6	緑藻類	実験	72 時間	NOEC	310 mg/l
ベンジルアルコール	100-51-6	ミジンコ	実験	21 日	NOEC	51 mg/l
重ナフテン系蒸留物溶剤による石油留分	64742-11-6	緑藻類	類似コンパウンド	72 時間	EbC50	3.1 mg/l
重ナフテン系蒸留物溶剤による石油留分	64742-11-6	ミジンコ	類似コンパウンド	48 時間	EC50	1.4 mg/l
p-Tert-ブチルフェノール	98-54-4	繊毛原生動物	実験	60 時間	IC50	18.4 mg/l
p-Tert-ブチルフェノール	98-54-4	緑藻類	実験	72 時間	ErC50	14 mg/l
p-Tert-ブチルフェノール	98-54-4	無脊椎動物	実験	96 時間	LC50	1.9 mg/l
p-Tert-ブチルフェノール	98-54-4	メダカ	実験	96 時間	LC50	5.1 mg/l
p-Tert-ブチルフェノール	98-54-4	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	3.9 mg/l
p-Tert-ブチルフェノール	98-54-4	ファットヘッドミノウ (魚)	実験	128 日	NOEC	0.01 mg/l
p-Tert-ブチルフェノール	98-54-4	緑藻類	実験	72 時間	NOEC	0.32 mg/l
p-Tert-ブチルフェノール	98-54-4	ミジンコ	実験	21 日	NOEC	0.73 mg/l
トリエチレンテトラミン	112-24-3	緑藻類	実験	72 時間	EC50	27.4 mg/l
トリエチレンテトラミン	112-24-3	グッピー	実験	96 時間	LC50	570 mg/l
トリエチレンテトラミン	112-24-3	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	37.4 mg/l
トリエチレンテトラミン	112-24-3	緑藻類	実験	72 時間	NOEC	0.468 mg/l
トリエチレンテトラミン	112-24-3	ミジンコ	実験	21 日	NOEC	2.86 mg/l

2, 4, 6-トリス (ジメチルアミノ) メチルフェノール	90-72-2	該当なし	実験	96 時間	LC50	718 mg/l
2, 4, 6-トリス (ジメチルアミノ) メチルフェノール	90-72-2	鯉	実験	96 時間	LC50	>100 mg/l
2, 4, 6-トリス (ジメチルアミノ) メチルフェノール	90-72-2	緑藻類	実験	72 時間	EC50	46.7 mg/l
2, 4, 6-トリス (ジメチルアミノ) メチルフェノール	90-72-2	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	>100 mg/l
2, 4, 6-トリス (ジメチルアミノ) メチルフェノール	90-72-2	緑藻類	実験	72 時間	NOEC	6.44 mg/l

## 残留性・分解性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
ポリアミンとエポキシの付加物	68919-79-9	実験 生分解性	28 日	二酸化炭素の発生	6 CO2発生量/理論CO2発生量%	OECD 301B - 修正シュツルム試験又は二酸化炭素
トール油反応生成物	営業秘密	モデル 生分解性	28 日	生物学的酸素要求量	35 %BOD/ThOD	Catalogic™
脂肪酸反応生成物	営業秘密	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
フェニルキシリルエタン	40766-31-2	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
添加剤	営業秘密	実験 生分解性	28 日	生物学的酸素要求量	>66.3 %BOD/ThOD	OECD 301F
アミン化合物	営業秘密	実験 生分解性	28 日	生物学的酸素要求量	0 %BOD/ThOD	OECD 301C-MITI (1)
ベンジルアルコール	100-51-6	実験 生分解性	14 日	生物学的酸素要求量	94 %BOD/ThOD	OECD 301C-MITI (1)
重ナフテン系蒸留物溶剤による石油留分	64742-11-6	類似コンパウンド 生分解性	28 日	生物学的酸素要求量	0 %BOD/ThOD	
p-Tert-ブチ	98-54-4	実験 生分解	28 日	DOC (溶存有)	98 DOC除去%	EC C. 4. A. DOC Die-

ルフェノール		性		機炭素) 残留量		Away試験
トリエチレン テトラミン	112-24-3	実験 生分解 性	20 日	生物学的酸素 要求量	0 %BOD/ThOD	OECD 301D - クロー ズドボトル法
2, 4, 6- トリス (ジメ チルアミノ) メチルフェノ ール	90-72-2	実験 生分解 性	28 日	生物学的酸素 要求量	4 %BOD/ThOD	OECD 301D - クロー ズドボトル法

## 生体蓄積性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
ポリアミンと エポキシの付 加物	68919-79-9	分類にデー タが利用でき ない、あるい は不足してい る。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
トール油反応 生成物	営業秘密	モデル 生態 濃縮		生物濃縮係数	7.4	Catalogic™
脂肪酸反応生 成物	営業秘密	分類にデー タが利用でき ない、あるい は不足してい る。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
フェニルキシ リルエタン	40766-31-2	分類にデー タが利用でき ない、あるい は不足してい る。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
添加剤	営業秘密	実験 BCF - 魚	42 日	生物濃縮係数	<3.7	OECD305-生体濃縮度 試験
アミン化合物	営業秘密	実験 生態濃 縮		オクタノール /水 分配係 数	0.3	
ベンジルアル コール	100-51-6	実験 生態濃 縮		オクタノール /水 分配係 数	1.10	
重ナフテン系 蒸留物溶剤に よる石油留分	64742-11-6	分類にデー タが利用でき ない、あるい は不足してい る。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
p-Tert-ブチ ルフェノール	98-54-4	実験 BCF - 魚	56 日	生物濃縮係数	88	OECD305-生体濃縮度 試験
p-Tert-ブチ ルフェノール	98-54-4	実験 生態濃 縮		オクタノール /水 分配係 数	3	OECD 117、log Kow (オクタノール/水分 配係数)、高速液体 クロマトグラフィー

トリエチレン テトラミン	112-24-3	実験 BCF - 魚	42 日	生物濃縮係数	<5.0	OECD305-生体濃縮度 試験
2, 4, 6 - トリス (ジメ チルアミノ) メチルフェノ ール	90-72-2	実験 生態濃 縮		オクタノール /水 分配係 数	-0.66	830.7550 Part. Coef Shake Flask

土壌中の移動性  
データはない。

オゾン層への有害性  
データはない。

## 13. 廃棄上の注意

### 廃棄方法

関係法令に従って、産業廃棄物として自社で処分するか産業廃棄物処理業者に委託して処分する。

## 14. 輸送上の注意

国連番号及び品名： 1760 その他の腐食性物質(液体) (他の危険性を有しないもの)

輸送分類 (IMO) : 8 腐食性物質

輸送分類 (IATA) : 8 腐食性物質

容器等級 : III

### 国内規制がある場合の規制情報

取り扱い及び保管上の注意の項の記載による他、消防法などの法令の定めるところに従う。

## 15. 適用法令

### 国内法規制及び関連情報

#### 日本国内法規制 (主な適用法令)

労働安全衛生法：危険性又は有害性等を調査(リスクアセスメント)すべき物 (法第 57 条の 3)

労働安全衛生法：皮膚等障害化学物質 (安衛則第594条の2第1項) ; 皮膚等障害化学物質を含有するため不浸透性保護具を使用すること

労働安全衛生法：施行令 18 条の 2 名称等を通知すべき有害物

労働基準法に基づく「感作性」化学物質：労働省労働基準局通達 基準第 182 号の 2

地方労働局長宛て通達 エポキシ樹脂の硬化剤による健康障害の防止について 昭和57年6月8日基発第339号

消防法：第四類第三石油類

船舶安全法、航空法：腐しよく性物質

海洋汚染防止法：環境有害物質

本製品は下表の毒物及び劇物取締法の情報が表示されている物質を含むが、毒物及び劇物取締法の製剤には該当しない。

労働安全衛生法：施行令 18 条有害物質 (表示物質)

化管法：指定化学物質

主な法規制物質

労働安全衛生法：通知・リスクアセスメント・表示義務対象物質

成分	法律又は政令名称	2025年4月1日以降 2026年3月31日迄	2026年4月1日以降 2027年3月31日迄	2027年4月1日以降
添加剤	N-(2-アミノエチル)-2-アミノ エタノール	該当	該当	該当
アミン化合物	N-アミノエチルピペラジン	該当	該当	該当
ベンジルアルコール	ベンジルアルコール	該当	該当	該当
重ナフテン系蒸留物溶剤による石油留 分	鉱油	該当	該当	該当
p-Tert-ブチルフェノール	4-tert-ブチルフェノール	該当	該当	該当
トリエチレンテトラミン	N,N'-ビス(2-アミノエチル)エ タン-1,2-ジアミン	該当	該当	該当
2, 4, 6-トリス(ジメチルアミ ノ)メチルフェノール	2,4,6-トリス(ジメチルアミ ノ)メチルフェノール	該当	該当	該当

化管法

成分	政令名称	管理番号	区分
フェニルキシリルエタン	ジメチル(1-フェニルエチル)ベンゼン	653	第1種指定化学物質
p-Tert-ブチルフェノール	4-tert-ブチルフェノール	368	第2種指定化学物質

毒物及び劇物取締法

成分	法律又は政令名称	毒物及び劇物取締法
トリエチレンテトラミン	N,N'-ビス(2-アミノエチル)エタン- 1,2-ジアミン及びこれを含有する製剤	劇物

## 16. その他の情報

改訂情報

セクション15：労働安全衛生法の表「2026年4月1日以降」 情報修正.

セクション2：注意書き - 応急措置 情報修正.

セクション3：成分表 情報修正.

セクション6：事故漏出時の人体に対する注意事項 情報修正.

セクション7：貯蔵情報 情報修正.

セクション8：作業環境許容値 情報修正.

セクション8：保護具 - エプロンについて 情報の追加.

セクション8：保護具 - 皮膚/体幹 情報の削除.

セクション8：皮膚保護 - 保護衣情報 情報の削除.

セクション8：皮膚保護 - 推奨する手袋情報 情報修正.

セクション8：皮膚保護 - 推奨する手袋 情報の追加.

セクション8：皮膚保護 - 推奨する手袋 情報の削除.



セクション9：蒸気密度/相対蒸気密度 情報修正.  
セクション11：急性毒性の表 情報修正.  
セクション11：発がん性の表 情報修正.  
セクション11：生殖細胞変異原性の表 情報修正.  
セクション11：生殖毒性の表 情報修正.  
セクション11：皮膚感作性の表 情報修正.  
セクション11：標的臓器 - 反復ばく露の表 情報修正.  
セクション11：標的臓器 - 単回ばく露の表 情報修正.  
セクション12：成分生態毒性情報 情報修正.  
セクション12：残留性および分解性の情報 情報修正.  
セクション12：生態濃縮性情報 情報修正.  
セクション15：労働安全衛生法の表 情報修正.  
セクション15：適用法規のステートメント 情報修正.

免責事項：この安全データシート（SDS）の情報は、発行時における当社の知見に基づき正確であると考えていますが、当社は、その使用から生じる損失、損害または傷害に関する賠償責任を引き受けるものではありません。

（法令で要求される場合を除く）本SDSの記載内容は、記載されている範囲外の使用、あるいは他の物質と組み合わせでの使用では効力を持ちません。これらの理由から、お客様がご自身の用途に製品が適合しているかどうかをご自身で評価することが重要です。加えて、本安全データシートは安全衛生情報もお伝えしております。日本国へ本製品を輸入されるお客様は、製品の登録・届出、物質量の監視、想定される物質の登録・届出を含む（これらに限定されるものではありません）適用される全ての法的要求について責任を負います。

**3MジャパングループのSDSは日本のウェブサイトから入手できます。**